

東広島市立美術館と広島市現代美術館のコレクションから約30点の作品がコラボ展示!

どこかで? ゲンビ
東広島市立美術館・
広島市現代美術館 合同企画
コレクション展第IV期

びじゅつの

謎

を
あ
そ
ぶ。
。

2022
12.8 THU
2023
1.15 SUN
展

三宅一幸
《アラインク・リーサー》
1993/1994
広島市現代美術館蔵

加納光郎、大淵隆《アララットの配あるいは望の風》1971-72
広島市現代美術館蔵

井田照一《LA VIE EN ROSE-FRESH WIND》1973 東広島市立美術館蔵

びじゅつの謎をあそぶ。展 美術のさまざまな「?」をあそびの視点から楽しめば、作品の新たな見方や身近な魅力に気がつくかもしれません。
*作品詳細やイベント等の詳細な情報は、東広島市立美術館のウェブサイトでご確認ください。 <https://hhmoa.jp/>

現在長期休館中の広島市現代美術館が行っているサテライト展示企画「どこかで? ゲンビ」。その東広島会場となる本展では、戦後の現代美術作品を所蔵する広島市現代美術館のコレクションと、版画・現代陶芸・郷土ゆかりの作品を主とする東広島市立美術館のコレクションが出会います。

作品たちは、一見するとふしぎなカタチやイメージで表現され、日常とは離れた印象を私たちにもたらすかもしれません。今回のコラボ展示では、両館の個性豊かなコレクションが交わり、時に互いを見やりながら、展示室の中でいっしょに並びます。美術の様々な「?」を、あそびの視点から楽しめば、作品の新たな見方や身近な魅力に気づくかもしれません。

東広島市立美術館（広報担当：桑原 学芸担当：大山）

広島市現代美術館（広報担当：岩本 学芸担当：竹口）

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL :082-430-7117 FAX :082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:<https://hhmoa.jp/>



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART



広島市現代美術館
Hiroshima City Museum of Contemporary Art

■ 開催概要

展覧会名 | 東広島市立美術館・広島市現代美術館合同企画 コレクション展第IV期「びじゅつの謎をあそぶ。展」
 会 期 | 2022年12月8日(木)～2023年1月15日(日)
 時 間 | 9:00～17:00 (入館は閉館の30分前まで / 12月23日(金)、12月24日(土)は19:00まで開館)
 休 館 日 | 月曜日(祝日の場合は翌平日)、12月28日(水)～1月4日(水)
 会 場 | 東広島市立美術館2階展示室
 主 催 | 東広島市立美術館、広島市現代美術館
 観 覧 料 | 一般300円、大学生200円、高校生以下無料

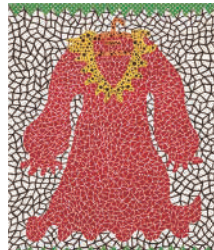
ここにちゅうもく!

- ・ 子どもも大人も楽しめる鑑賞ポイントがたくさん
- ・ びじゅつの「？」をあそびの視点でひらめき「！」

第1章「びじゅつのふしぎ?くらべてあそぶ。」

「びじゅつ」と出会ったとき、そのふしぎなかたちや絵に「？」の気持ちを抱くかもしれません。同じ作家、同じ技法、同じテーマ、同じモチーフなど、並んでいると一見似ているように感じる作品があります。

そんな作品同士を見くらべてみると、共通することを見つけたり、違いに気づいたりすることで、それぞれの個性や特色が際立ってみえてくるはずです。じっくりと「みる」ことから始めてみれば、びじゅつの「？」に迫るヒントがたくさん隠れていることに気づくことでしょう。



左：荒木高子《原爆の聖書》1984 広島市現代美術館
 右：草間彌生《ドレス》1982 東広島市立美術館

第2章「びじゅつのひらめき! つもりであそぶ。」

子どもの頃、葉っぱなど身近にあるものを、何かに見立てて遊んだことはありませんか? 「びじゅつ」も、身近な「○○」のつもりでみてみれば、頭のなかのイメージがふくらんで、新しい景色が広がっていくかもしれません。

身近な暮らしとつながりがある作品や、夜空の星を動物などのかたちに見立てることで名前が付けられた星座の作品、そして抽象的な作品でありながら、タイトルからイメージされることなどを通じて得られる、さまざまな「ひらめき」をお楽しみください。



左：三宅一生《フライング・ソーサー》1993/1994 広島市現代美術館
 右：大場正男《星からの使者 星座シリーズ ふたご座》1989-2005 東広島市立美術館

■ 会期中のイベント

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内容を変更する場合がございます

1 おやこでお話し鑑賞会ーびじゅつで感性を育む。

お子さんと対話しながら楽しむ鑑賞プログラム。臨床心理士として様々な子どもや親との関わりや、子育てにおけるコミュニケーションについて向き合ってきた土居和子氏と両館の学芸員が講師となり、子育てに通ずる対話の仕方や美術館の楽しみ方、鑑賞ポイントなどをお伝えします。その後、親子で本展をお楽しみいただき、鑑賞後は参加者の皆さんが感じたことをカタチにする簡単なワークショップを行います。

12月18日（日）10：00～12：00

講師 土居和子（ココロトモニ代表）、両館担当学芸員

会場 美術館内、2階展示室ほか

対象 4歳～小学生（保護者同伴／対象以外の兄弟姉妹も参加可）

定員 5組（要観覧券、事前申込制）

締切 12月8日（木）必着

協力 東広島市教育委員会 生涯学習課



※画像は過去に実施した鑑賞会の様子です

2 夕暮れギャラリートーク【コラボ特別編】

夜間開館日に開催している夕暮れギャラリートーク。特別編として、今回の展覧会を担当した両館の学芸員が、展示の見所や裏話などお話しします。

12月23日（金）18：00～18：45

講師 両館担当学芸員

会場 2階展示室

参加費 要観覧券（事前申込不要※人数制限を行う場合があります）



3 クリスマスコンサート

広島大学 JAZZ 研究会による演奏会です。
どなたでもご自由にご参加いただけます。

12月24日（土）17：30～18：10

演奏 GRAN'PAANDGRAN'SONS（広島大学 JAZZ 研究会）

会場 1階ロビースペース

参加費 参加無料（事前申込不要※人数制限を行う場合があります）



※画像は過去に実施したコンサートの様子です

東広島市立美術館（広報担当：桑原 学芸担当：大山）

広島市現代美術館（広報担当：岩本 学芸担当：竹口）

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL :082-430-7117 FAX :082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:https://hhmoa.jp/



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART



広島市現代美術館
Hiroshima City Museum of Contemporary Art

東広島市立美術館 広報用画像申込書

申し込みフォーム			
貴媒体名			
貴社名/部署			
ご担当者名		E-mail	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL	FAX	
放送日	年 月 日	掲載号発売日	年 月 日
放送/掲載内容			
画像データの必要期限	年 月 日まで		

※上欄にご記入いただいた個人情報は、広報用画像貸出の目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

広報用画像一覧掲載ご希望の画像（□にチェックをいれてください）					
① <input type="checkbox"/>		② <input type="checkbox"/>		③ <input type="checkbox"/>	
④ <input type="checkbox"/>		⑤ <input type="checkbox"/>		⑥ <input type="checkbox"/>	

- ①三宅一生《フライング・ソーサー》1993/1994 広島市現代美術館
 ②荒木高子《原爆の聖書》1984 広島市現代美術館
 ③加納光於、大岡信《アララットの舟あるいは空の蜜》1971-72 広島市現代美術館
 ④井田照一《LA VIE EN ROSE -FRESH WIND》1973 東広島市立美術館
 ⑤草間彌生《ドレス》1982 東広島市立美術館
 ⑥加納光於《暁によばれてI》1991-92年 東広島市立美術館

東広島市立美術館（広報担当：桑原 学芸担当：大山）

広島市現代美術館（広報担当：岩本 学芸担当：竹口）

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL :082-430-7117 FAX :082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:https://hhmoa.jp/



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART



広島市現代美術館
Hiroshima City Museum of Contemporary Art